

令和5年度第1回士別市教育委員会会議録

1. 日 時 令和5年4月19日(水) 午後1時00分～午後2時43分
2. 会 場 教育委員会 会議室
3. 出席者 教育長 中 峰 寿 彰 生涯学習部長 三 上 正 洋
職務代理者 馬 場 千 晶 学校教育課長 須 藤 友 章
委員 加 藤 洋 之 社会教育課長 千 葉 真 奈 美
委員 山 田 敦 久 合宿の里・スポーツ推進課長
徳 竹 貴 之
多 田 千 鶴 委員欠席

4. 議 件 (発言者、議事要旨及び議決事項)

※ 教育委員会に転入した職員から挨拶

1 教育長挨拶

年度が替わって、4月も3分の2が過ぎようとしている。4日には教職員辞令交付式、また、各校の入学式に参列していただき感謝する。新年度初回の会議も、よろしく願います。

新型コロナウイルス感染症に関して、3月からの動きでは、学校に対するマスク着用の考え方の変更が示されたが、個人による意識や対応の違いも見られた。士別小の入学式では、新入学児童全員と担任が素顔が見えるようマスクを外して入場したが、在校生や一部職員にあっては、マスクを着用していた。3年間続けてきたことはなかなか難しい面もある中、安全で安心できる環境づくりと対応に努めてをきっちりと行っていかなければならないと感じている。

各種団体においても総会を開催する時期を迎えている中、今年は、士別市PTA連合会や学校給食会、交通安全協会などでは対面方式により実施されており、今後も同様の対応が増えていくことが想定される。

11日に開催された管内教育長会議の際には、教育局長をはじめとした局の職員がマスクを外して参加していたが、多くの教育長が着用していたため、随時マスクを着用して説明する場面もあった。25日には、管内教委連の総会と研修会も開催されるが、私は24日から26日にかけて中央競技団体などを訪問するほか、まちづくり応援大使でもある帖佐先生や高谷先生、澤谷先生にお目にかかる予定があるため、部長が代理出席する。

本日もよろしく願います。

2 議事について

○中峰教育長 進行

議案第1号 「士別市教育委員会所管事務各種審議会委員の選任(委嘱)」、議案第2号 「士別市学校運営協議会委員の選任(委嘱)」、および議案第3号 「令和5年度地域コーディネーターの選任」に

ついて、一括して説明を求める。

○千葉課長

議案第1号「土別市教育委員会所管事務各種審議会委員の選任（委嘱）」について、3月の段階で概ね決定していたが、人事異動や構成団体からの推薦報告を受けての体制がまとまったところである。なお、土別市文化賞審議会委員については、社会教育委員から2名を充て職として選任することになるが、社会教育委員の会議において選考するため、現時点では空欄となっている。参考として添付している公民館嘱託職員名簿のうち、上土別公民館の兼内分館については、前任者の転出後、後任が決まっておらず調整中である。

議案第2号「土別市学校運営協議会委員の選任（委嘱）」について、記載のとおり委嘱したいと考えている。なお、4月19日に開催される上土別地区学校運営協議会を皮切りとして、各地区で協議会が開催される。

議案第3号「令和5年度地域コーディネーターの選任」についても、市職員の人事異動によりコーディネーターが交代するものである。

○中峰教育長

土別市青少年問題協議会委員には、学識経験者として馬場職務代理者に就任いただいている。説明があったとおり、各種審議会委員の中で土別市文化賞審議会委員のメンバーが決定していない。社会教育委員の会議の開催予定はいつか。

○千葉課長

調整中である。

○中峰教育長

文化賞候補者を募集することもあり、なるべく早く開催してもらいたい。兼内分館の今後のあり方について、その方向性はどうか。

○千葉課長

兼内分館は4つの自治会で構成されているが、世帯数の減少もあり、なかなか話が進んでいない。今後の相談についても、まずは分館長との協議が必要と考えている。

○中峰教育長

早急に対応を進めてもらいたいと考える。以前は分館の活動として体育館も利用していたが、現在は使用していない状況である。分館の状況について教育委員の皆さんにもご承知おき願う。

地域コーディネーターについて、本年度はこの体制としたい。上土別、温根別、朝日のコーディネーターは、公民館の副長や課長が担っているが、できれば地域の方をお願いすることが望ましいと考えている。候補者の情報があれば、担当までお知らせ願いたい。コーディネーターの年齢に定めはないが、子育て中か、子育てを丁度終えた方などが適任であると思う。学校に関わることになるため、あまり高齢でない方が望ましい状況にある。

議案第1号から第3号について、選任してよろしいか。

（全員了承）

○中峰教育長

今回の会議は4月28日に開催する。教育推進会議の前段として「土別市教育推進の重点」について確認いただくので、ご了解願う。

3 その他

◇当面する今後の日程について

三上部長説明。

○中峰教育長

管内教委連の委員研修会について、以前は宿泊を伴う日程で設定されていたが、宿泊せず旭川市で開催するという方針である。一方で都市教委連の定期総会は室蘭市での開催であり、宿泊を想定している。

昨日は、市内全校で全国学力・学習状況調査を実施した。若干ではあるが、欠席した児童・生徒もいたようである。全体を通して何かご発言はないか。

○馬場職務代理者

南中学校の入学式では、生徒1人以外はマスクを着用していた。

○中峰教育長

南小学校の卒業式でも同様の状況が見られた。

○加藤委員

東高校の入学式は、生徒全員が参加できていた。

○馬場職務代理者

私服で参加している生徒もいたが、元気そうな表情だった。

○中峰教育長

東高については、4月から学習支援員を増員している。小中学校に配置している支援員は1名欠員となっていたが、応募があったため任用の見通しがついたところである。

○加藤委員

コロナ禍の影響から、学校で開催していた少年団等のビールパーティが開催できず、資金不足の状況にあるようだ。例年6月に開催していたが、今年はどうなるか、5月8日以降の取扱い次第と思っているが、コロナウイルスが収束した訳ではない状況でもあり、学校で実施してもよいのかを含めてジレンマを感じている。

○中峰教育長

学校施設を利用したビールパーティについては、校長の裁量で実施されている。教育委員会として制限するつもりはないが、感染症対策にも充分配慮の上、工夫して実施してもらいたい。

○加藤委員

以前は雨天時に体育館を使用したことがあった。

○中峰教育長

学校施設の使用がなじまないかどうかを含め、対象学校に判断してもらおう。原則的には使用できるものと想定している。

○山田委員

市議会でも、「義務教育学校」に関する質問があったが、地域の人からは、「どのような学校で、いつから移行するのか」、などの声が聞かれるようになっている。

○中峰教育長

基本的な方向性として、「義務教育学校」への移行を説明してきているが、導入年度などの具体的な内容まではアナウンスしていない状況にある。

○山田委員

PTAなどは情報を得ているが、そうでない地域内の人たちは、学校がどうなってしまうか、なくなってしまうのではと不安に感じているのかもしれない。

○中峰教育長

今後、適正配置計画の見直しなどもあるが、できるだけ早いタイミングで、説明会を開催することなどを検討したい。義務教育学校の設立にあたっては、例えば、新しい校歌を作ることになるが、それには長い時間を要する。今後の義務教育学校導入にあたってのスケジュールや詳細内容については、適宜議案として教育委員会会議に諮ることも必要と考えている。

4月28日には公立高校配置計画地域別検討協議会がオンラインで開催されるが、上川北学区は新年度から1間口減になっている。名寄はすでに高校を統合しているため、会議の場でどのような発言が出るかが大いに気になっている。幌加内や剣淵などの町立高校もがんばっており、単純に数の論理にはならない。北海道の面積は広大であり、どこかに集約してしまうということは非現実的である。高校がなくなると地域が疲弊してしまうことにもつながるものであり、経済の面での影響も踏まえ、商工会議所の会頭にも会議には出席してもらいたい。

5月20日には、ライオンズクラブの地区年次大会が本市で開催されるが、翌21日には、武蔵大学教授の北村紗衣さんを講師に迎え、まちの情報を編集するウィキペディアタウンが開催される。道内では3箇所目となり、当教育委員会としても後援している。東京からの参加者などと一緒に編集作業を行う人を募集するとのことである。

○山田委員

チャットGPTが話題となっているが、使用については大きな問題になるのではないかと感じている。

○中峰教育長

イタリアでは一部規制も示されているが、日本では、国として使用の制限はしないことのほか、国会答弁での一部使用もしていくとも言及されている。

○山田委員

試しに使用してみたところ、確かに便利ではあると思うが、最終的には使う人の判断が極めて大事だと感じた。読書感想文や挨拶文の作成での使用などは、教育という面からは望ましくないと思う。

○加藤委員

先には、コピー&ペーストされた論文も問題となった。

○中峰教育長

一方、以前はウィキペディアにも不確かな情報があったが、最近は内容の正確性が高まっていると感じている。

○山田委員

生成AIは、そつのない文書が完成する。当たり障りないもので良いなら便利だが、目新しさはない。

○加藤委員

使い方によっては、優秀なアシスタントになり得ると思う。

○山田委員

授業の中で使うことは問題ではないか。

○中峰教育長

昨年開催された市P連の研修会でも講師から話があったように、そもそもスマホやゲームを2時間やる

ことによって、学習に関わる脳の活動が2時間分低下するというデータも示されている。ビル・ゲイツやスティーブ・ジョブスらは、自分の子どもに、一定年齢までは携帯電話などを使用しないように育ててきたとのことであり、悪影響があるとの理解・認識の証ともいわれている。

午後2時43分 会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

署名者 中 峰 寿 彰

会議録調整者 須 藤 友 章